

WILL(ウィル)とは、『意志』という意味です。強い「意志」を持って
未来へと繋(つな)がる 新しい町づくりに取り組みます。

WILL

小亀重喜氏を支援する会からのお便り

小亀しげき後援会だより “ウィル” 平成21年(2009年)新春号

支援する会 事務所/住所: 〒766-0023 まんのう町吉野3410 TEL: 0877-79-2779
ホームページ(kamechanのブログ) ... <http://ameblo.jp/blog-kamechan/>



目に見える成果を残す一年に!

皆様のお力添えを賜り奮闘中の小亀しげき、今春から四年目(任期最終年度)を迎えます。ここに常日頃の感謝に併せ、新年のご挨拶を申し上げます。

新年明けましておめでとございます。旧年中は小亀しげきに対しまして過分のご支持・ご支援を賜り、有難うございました。後援会一同、心より厚く御礼申し上げます。

穏やかな新春を過ごしたいと誰もが願っていましたが、今、世界は大恐慌再来とも言わばき未曾有の経済危機に瀕しています。そしてその波は国内都市圏はもちろんのこと、地方・郡部にも確実に押し寄せてきています。そんな社会不安が広がっているときこそ住民の生活に密着した公共サービスの在り方が問われます。これまで三

年間の議員活動の中で、新参者ゆえに気づくことのできる生活者の視点に立って小亀しげきは果敢に行政執行部への提言を重ねて参りました。しかし、現実にはチカラ及ばず、皆様に実感頂けるような具体的な実績を挙げるには至っておりません。この任期最終年度、活動の集大成とするべく、小亀しげき、邁進する所存です。どうか皆様方からの旧倍の温かいご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。併せまして皆様方にとって幸多い一年となりますことをお願い申し上げます。(後援会一同)



この後援会だよりについてのご感想や小亀しげきへのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。下の葉書を切り取ってお使い下さい。(切手は不要です)

次回選挙を考える



皆さん、小亀重喜です。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、日頃のご支援、本当に有難うございます。速いもので皆さんに町政の場にお送り頂いてから丸三年が経とうとしていきます。ご信任に応えるべく、この一年間も精一杯まっとうしたいと考えておりますが、任期満了が近づくにつれ皆さんから次回選挙に関するお声掛けを賜ることが増えて参りました。前回の

後援会報(ウィル平成20年夏号)でもお伝えしました。私は6月議会において議員定数削減並びに選挙区維持についての条例(改正)案を提出させて頂きました。残念ながら「賛成少数にて否決」という結果に終わりましたが、皆様方の関心の高い「議員定数削減」の論旨について改めてお伝え致したいと思っております。

私が提出した「定数を18名から2名削減、16名とする」案に半数以上の議員が反対されたわけですが、その大きな理由は、合併協議会での申し合わせ/合意事項の尊重ということでした。しかし考えますに尊重すべきは結果として定まった議席数ではなくその結論に至るまでのプロセスだと思っております。合併協議の会議録には、「近隣の同規模の自治体を考慮して総合的に判断するとともに、財政状況を考

え合わせ...とあります。現在、香川県内において、当町より議会一議席当たりの有権者数が少ない(有権者数の割に議席数が多い)のは、島嶼部や合併をしなかった町だけです。そしてもう一点、当町の財政状況は決して好転してはおりません。2議席を温存するということは次期任期中に4000万円を超える公費が充てられることを意味します。そのような環境下においてでも合併協の取り決めは死守しなければならぬものなのではないでしょうか? 私は今なお「2名減の議員定数」案は現実性を欠くものではないと考えています。

ともあれ、未来に繋がる町づくりを目指し本年も前進します。どうか相変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。(小亀重喜記)

切り取り線

郵便はがき

7 6 6 - 8 7 9 0

(受取人)

香川県仲多度郡
まんのう町吉野3410番地

小亀重喜氏を支援する会

後援会事務所 行

料金受取人払
琴平局承認

12

差出有効期限
平成21年6月
30日まで。
(切手不要)



※お手数ですがご記入下さい。

ご住所 〒	
お名前 男・女	
TEL	FAX
E-mail	@